



アサヒユウアスの『共創』による課題解決 ～地域・企業・福祉の共創で実現するサーキュラーデザイン～



アサヒユウアス株式会社

2025年2月18日（火）

かながわSDGsパートナーミーティング

「サーキュラーエコノミー（循環経済）の可能性」事例共有

About Asahi Group

国内酒類事業



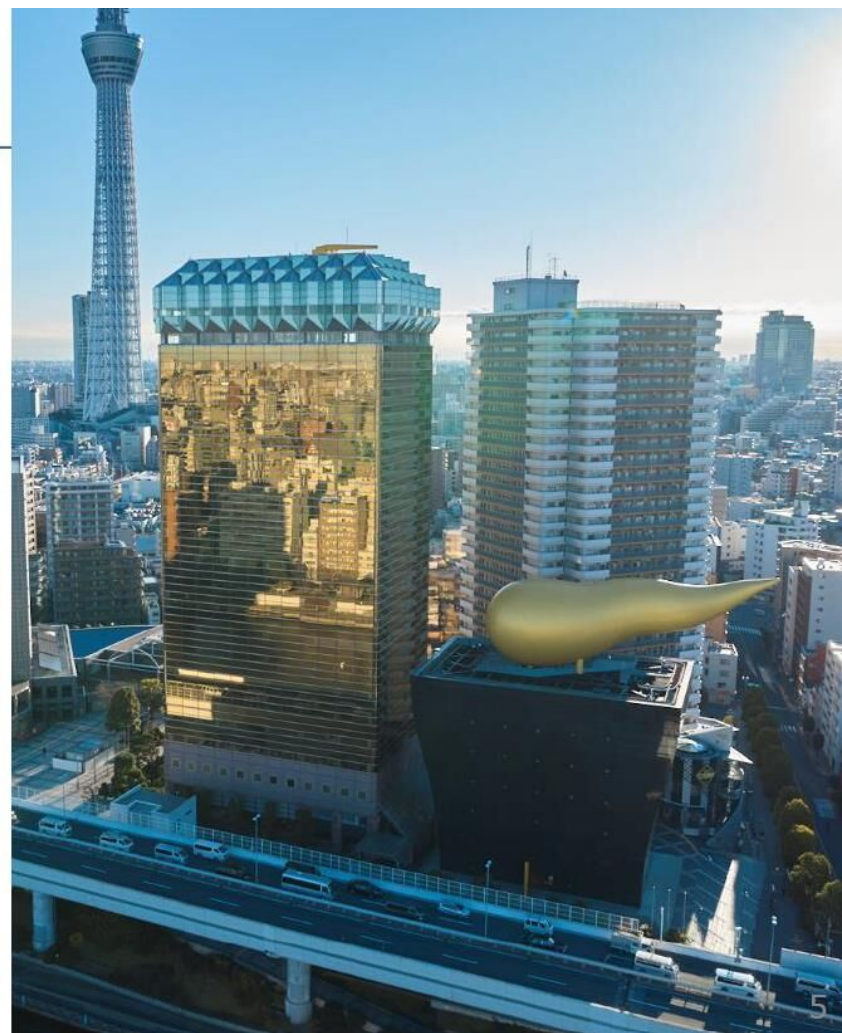
国内飲料事業

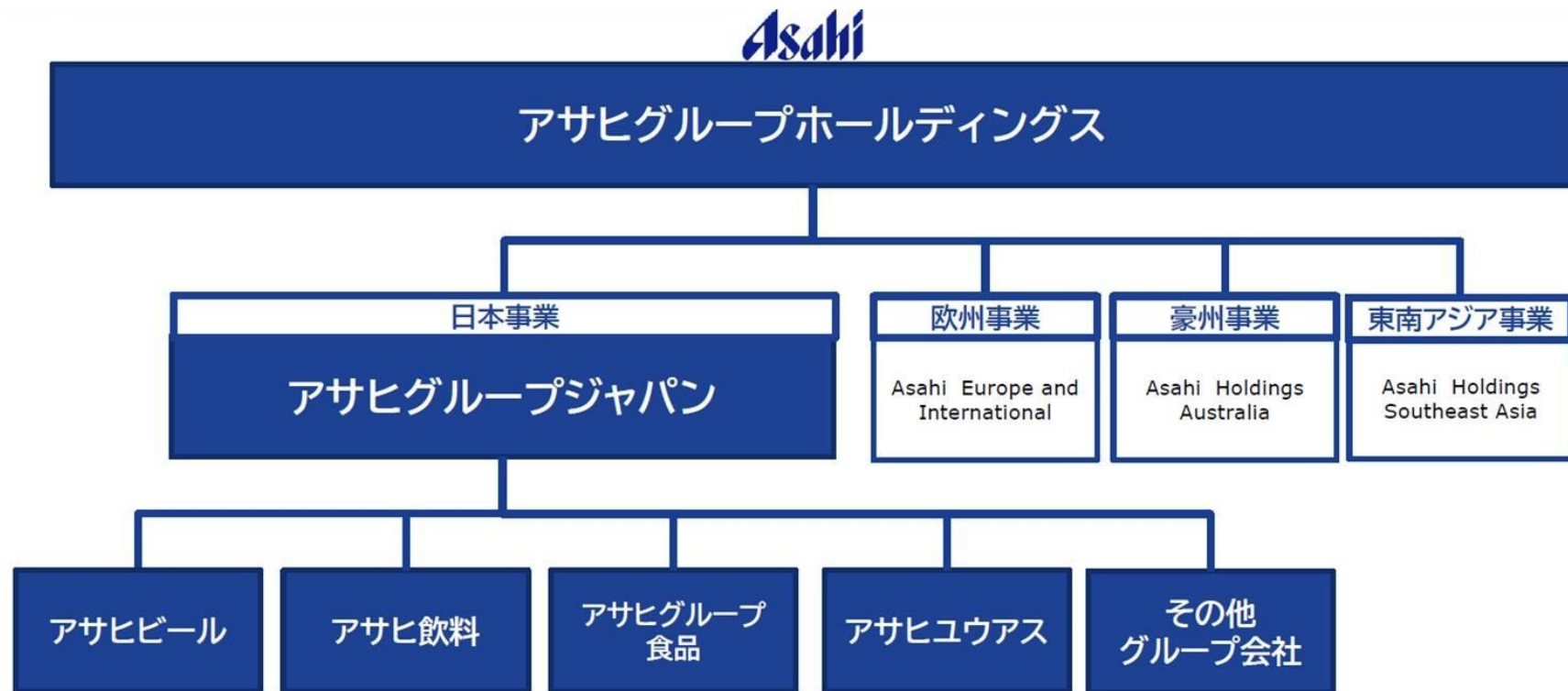


国内食品事業



国際事業





Asahi Group Philosophy

Our Mission

期待を超えるおいしさ、楽しい生活文化の創造

Our Vision

高付加価値ブランドを核として成長する
“グローバルな価値創造企業”を目指す

Our Values

挑戦と革新 最高の品質 感動の共有

アサヒユウアス株式会社

2022年1月設立

サステナビリティを事業化する、という挑戦
事業目的: 地域課題の解決、循環型社会形成への貢献

パーパス

たのしさ・おいしさ・こちよさがめぐる未来を、あなたと私たちが共創する。



代表取締役社長

森 裕佳子

たのしさユニット 6名
うち業務委託2名、派遣1名



ユニットリーダー
プロダクト事業責任者
コンサルタント
古原 徹

- ✓ プロダクト開発・販売
- ✓ コンサルティング
- ✓ イベントプロデュース

おいしさユニット 5名



ユニットリーダー
小山 友也

- ✓ クラフトビール開発・販売
- ✓ 食品飲料開発・販売

One Asahiユニット 14名



ユニットリーダー
染谷 真央

- ✓ 自治体連携
 - ✓ グループサステナ推進
 - ✓ 産学連携推進
- ※2023年9月に
アサヒグループジャパンより移管



資源廃棄によるCO2排出を削減

使い捨てカップを削減。

“もったいない”ご当地素材を
焼却処分しない。

コーヒー豆かすなど、焼却され
てしまう素材をアップサイクル。



Plaloopタンブラー



森のタンブラーSAKURA



アルミループタンブラー



森のタンブラー西条まつり



Coffeeloopカップ



wine loopタンブラー

容器レス

マイボトルを推進。PETボトル
やテイクアウト容器を削減。



森のマイボトル



大規模イベントでの、リユース
カップ推進。リユースカップ原料
のサステナビリティにも配慮。

©ASAHI GROUP JAPAN. All rights reserved.

地域で愛されてきた素材を“モノ”
に閉じ込める。単なる記念品では
なく、日常で活用できる。

コーヒー、ワイン、チョコレート
など嗜好性の高い食材を活用する
ことで、価値向上。

間伐材を活用した日本初のマイボ
トル。軽くて持ち運びやすいサイ
ズで、「マイボトル離脱」を防ぐ。

アップサイクル・リサイクルでCO2排出量削減

フードロスを活用した
サステナブルクラフトビール



楽しく・美味しく、フードロスを削減。情報発信ツールとして、サステナ関心が薄い層にもリーチ。

©ASAHI GROUP JAPAN. All rights reserved.

綺麗なまま使い捨てられている
プラスチックを循環利用。



宿泊施設の使い捨てアメニティを、宿泊客協力型スキームで回収。良質なプラ資源として再活用。

サステナ理解を深める・他社の背中を押す

サステナに取組みたい企業の
コンサルティング、開発受託



なぜ、何に取り組むのかという企画作りから伴走。共創パートナーのネットワークで具現化。

サステナビリティを楽しみながら学べるイベント主催



徹底的にサステナにこだわりつつ、気軽に参加できるイベントの主催。大人向けから子ども向けまで。

森のタンブラー／マイボトルを通じた地域社会との共創

森のタンブラー

- セルロースファイバー（木質繊維）を51%以上含むエコカップ
- 「使い捨て」を無くすためにパナソニックと共同開発
- 地域資源をバイオマスプラスチックとして固定化



森のマイボトル

- 日本初 国産ヒノキ間伐材を活用したリキャップできるマイボトル
- 国内中小企業との連携により、軽量ながら十分な強度と日常に溶け込む質感を実現

⇒Movie



地方自治体や企業と共創した取り組み

地方自治体や企業と共創し、未活用資源をアップサイクル
伝統産業の盛り上げや地域活性化に貢献する

愛知県豊田市

素材：ヒノキおが屑
パートナー：TCCM



神奈川県秦野市

素材：ヒノキ梢・下駄
パートナー：アップサイクル
ジャパン・秦野市森林組合



埼玉県狭山市

素材：狭山茶
パートナー：狭山市
横田園、奥富園、石田園



沖縄県宮古島

素材：バガス
(さとうきびのしぼりかす)
パートナー：(株) リノベーション



鹿児島県屋久島

素材：屋久杉のおがくず
パートナー：武田館
(屋久島町)



鳥取県境港市

素材：伯州綿の木
パートナー：境港市
農業公社・地域おこし協力隊



岡山県真庭市

素材：茅 (ススキ)
パートナー：真庭市
グリーンズ地域おこし協力隊



北海道札幌市

素材：とど松の間伐材
パートナー：札幌市



栃木県さくら市

素材：伐採されたソメイヨシノ
パートナー：さくら市



千葉県山武市

素材：ヒノキ梢・下駄
パートナー：アップサイクル
ジャパン・秦野市森林組合



台東区蔵前

素材：コーヒー豆
パートナー：蔵前カフェ
焙煎店



和歌山県白浜町

素材：パンダの食べ残した竹
パートナー：アドベンチャーワールド



スポーツと共創した取り組み

スポーツチームとの共創 試合会場のごみを減らす取り組みとしても活用されている

ソフトバンクホークス

素材：折れたバット
福岡県連動
スーパードライセット2,200円
お代わり100円引き

2023年開幕3連戦で1000個販売し、過去最高売上と10%のごみ削減達成



阪神タイガース

素材：折れたバット
サステナブルなグッズとしてファン感謝デーやECサイトで販売



熊本市プロチーム

素材：ノーマル
サッカー、バレー、バスケ
のプロチーム共通エコカップ
(会場に持参すると50円引き)



ガンバ大阪

素材：MUGI、HINOKI
クラウドファンディング
返礼品として活用



フウガドールすみだ

素材：MUGI
ファンクラブ入会特典
試合日に持ってくると
ドリンク100円引き



SC相模原

素材：ノーマル
麻布大学連携企画
マイカップとして持参
すると100円引きなど特典



23年G7広島サミット「サミットバッグ」に採用

- 広島県にある社有林「アサヒの森」ヒノキ間伐材を活用した森のマイボトルが、G7広島サミットの「サミットバッグ」に採用され、各国の代表団・記者団に配布されました。

【G7広島サミット】何が入っているかお楽しみ？「サミットバッグ」

[2023/05/15 19:44]



●サミットバッグ

日本で最も有名デニムの産地の一つである広島県福山市産の備後デニムを使用したオリジナルバッグ

●ボールペン

植物由来の素材である「バイオマスプラスチック」を使用した文房具

●ノートブック

炭酸カルシウムを50%以上含む、紙・プラスチックの代用品となる日本発の新素材「LIMEX」を使用した文房具

●メモ帳

広島に送られてくる折鶴から作られた再生紙に、広島を象徴するモチーフのデザインをあしらったメモ帳

●ハンドタオル

広島をイメージし、鳩型に圧縮したタオル

●タンブラー

広島県の間伐材を使用したタンブラー

●ボール（※代表団のみ配布）

広島県産のサッカーボール

Plaloopプロジェクト

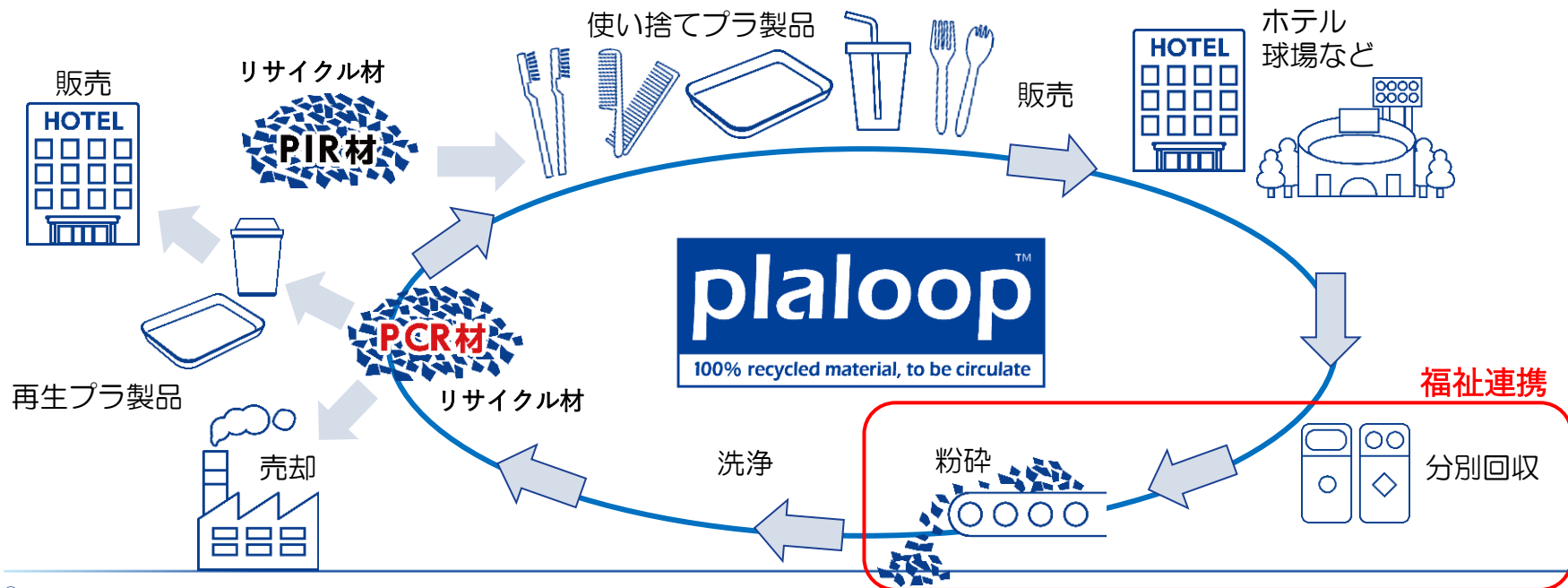




プラスチックの循環を創る”plalooop”

“脱プラスチック” から“めぐるプラスチック” へ
消費者・企業・行政・福祉の連携で、
プラスチック資源の循環利用に取り組めます。

- 使用・回収・リサイクル(静脈) と生産・販売(動脈) を一体化し、プラスチックの資源循環を実現する取り組み。
- 特定の業種、用途に限らず、プラスチック全体の循環を目指す。
- 第1弾として「**宿泊施設の使い捨てアメニティ**」の 카테고리にて、plalooopプロジェクトを開始します。



- リサイクルプラスチック100%で製造されたアメニティを回収し、新たな製品に生まれ変わらせる。
- 工程の一部は、福祉作業所にて障がい者の方々に担っていただく。



plalooptンブラー（リユースカップ）

- 2024年7月19～21日に開催された「つくばクラフトビアフェスト2024」のSDGs取り組みをプロデュース
- plalooptンブラー<100%リサイクルプラ使用>を約1.2万人の来場者全員に500円で販売
- 不要となり返却されたplalooptンブラーについては、回収し、マテリアルリサイクル



全53ブルワリーのロゴをプリント



Coffeeloopプロジェクト



Coffeeloopプロジェクトとは

コーヒー豆かすなどのコーヒーの副産物を、ゴミにせず、資源として有効活用するプラットフォーム。
第一弾として、豆かすをアップサイクルしたコーヒーカップなどを展開中。

<Coffeeloopタンブラー>

⇒ コーヒー抽出後のコーヒーかす + 間伐材 + リサイクルポリプロピレンを使って製造

- ① コーヒーかす + 間伐材を活用した**バイオマスプラスチック技術**の活用 【プラスチック使用量の削減】
- ② **リサイクルポリプロピレン**の活用 【新規石油由来素材不使用】
- ② コーヒーかす焼却による**CO2排出量削減** 【10,000杯分のコーヒーかす(100kg)活用⇒約370kgのCO2排出を削減】



● カップ1個あたり、約2.3杯分のコーヒーかす使用

Coffeeloopプロジェクト事例

Google 渋谷オフィス



ホテルヴィスキオ京都



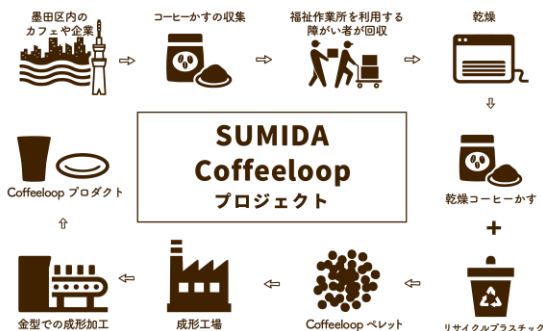
デニーズ(全店舗)



Aroma Loop(味の素AGF)



すみだCoffeeloop(墨田区の補助事業に採択)





GOOD DESIGN AWARD 2022

BEST 100

「共創」による課題解決事業が
2022年グッドデザイン・ベスト100を受賞

ご清聴ありがとうございました！

Asahi アサヒユウアス

YOU & US あなたと私たちが未来を共創する

朝日～夕～明日 自然がめぐるように循環型の社会形成を目指す